

「よみ愛・読書のまち」三芳町

「よみ愛・読書のまち」宣言

平成26年4月26日臨時議会採択

三芳町では長年、図書館、学校、保育所などのさまざまな施設や地域で、子どもの読書活動推進に力を注いできました。文部科学省からも「子ども読書活動優秀実践図書館」として、平成14年と平成26年の2度に渡り表彰されました。

この伝統をさらに推し進め、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが生涯にわたり読書に親しみ、読み合う喜びを共有できる心豊かな「よみ愛・読書のまち」となることを目指します。

毎月23日を「よみ愛・読書の日」と定め、町のさまざまな場所で読書や読み合いを楽しむ人の輪を広げます。

「よみ愛・読書のまち」で推進する事業など

- ブックスタート（4か月児と保護者に実施。平成20年度～）
- ブックスタートプラス（2歳児と保護者に実施。平成23年度～）
- 小学生向きブックリスト冊子「みよしまち どのほんがすき？」
（毎年新1年生全児童に配布。平成26年度～）
- 町立図書館・学校図書館の充実と連携
 - ・学校図書館教育推進委員会、司書連絡研修会（平成10年度～）
 - ・学校司書全校配置（平成10年度～）
 - ・町立図書館司書ブックトーク学校訪問（平成4年度～）
- 朝読書（小中学校）、学校ボランティアによる読み聞かせ
- 大人のための図書館講座＜朗読、ビブリオバトル、落語など＞
- 家読（うちどく）推進
- 毎月23日を「よみ愛・読書の日」と定め、読書や読み合いを楽しむ住民が増えるように働きかける。